

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

【令和5年度】 小規模多機能ホーム ふもとの家

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・(事-①～⑨)

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・(地②-1～6)

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6年 3月 25日 (19:00 ~20:00)
------------------	-----	-----------------------------

1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	森・砂走・鈴木・西野・徳留・服部・林・福山 池端・中濱・山口・今吉・岩元・田中
-------------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	10人	3人	0人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> LINE や連絡ノートを活用し情報共有を図りつつ職員会議ではご利用者についての意見を述べることのできる場を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> グループ LINE や連絡ノートを活用し情報共有を図れたが、新規利用開始時に情報不足や共有が図れていないこともあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	0	9	5	0	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができますか？	0	9	4	1	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか？	2	12	0	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	10	3	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 訪問時の対応などLINE 活用を行い、不明な点等は職員同士で情報交換を行っている。また、利用開始時には何が必要な支援なのかを本人様と話をするよう心掛けた。 ご利用者の状態などを常に注視し声かけ等に努めている。 ふもとの家グループLINE などうまく活用し情報共有できている。 早く慣れて頂けるよう声をかけるようにしている。 LINE や連絡ノート、また分からぬことなどは他職員に聞くなど情報把握に努めた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 情報が全くない状況の中、利用開始になることがあった。ミーティングが出来ていない。 職員会議では時間が足りず出来ていない。 しっかりと情報収集が出来ておらず知らないことなどがあった。 利用開始前の情報が少ないように感じる 利用者とそのご家族が必要としている支援が何なのか理解できていないことがあった。 連絡ノートを確認できていないことがあった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> グループ LINE を活用し情報共有を図る。また新規利用開始時には必ず計画作成担当者及び管理者は事前に知り得た基本情報等を職員全員に共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6年 3月 25日 (19:00 ~20:00)
------------------	-----	-----------------------------

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	森・砂走・鈴木・西野・徳留・服部・林・福山 池端・中濱・山口・今吉・岩元・田中
-----------------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	3人	10人	1人	14人

前回の改善計画

- ・ケアカンファレンスを概ね月2回計画し皆で話し合う場を設け意見交換の場を作りご利用者の思いを共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ケアカンファレンスは実施したが月2回行えない月があった。また各担当でご利用者の思いを聞き出すも職員全体での共有にまで至らないこともあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかつていますか？	1	4	8	1	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかつていますか？	2	3	8	1	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1	4	9	0	14
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	0	5	8	1	14

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・数名のご利用者とコミュニケーションを取り目標の確認は出来ている。
- ・日々のコミュニケーションの中でご利用者が何をしたいのか尋ねている。
- ・職員間での意見交換は出来ている
- ・定期的に聞き取りを行えた。
- ・担当ご利用者以外の目標「～したい」は行事委員会の活動を通じ出来る事は行っている。
- ・他職員とも協力しながらご利用者の支援を行えた
- ・送迎時の車の中で話をするように心がけた。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・業務に追われ会話などコミュニケーションに時間が取れない。
- ・コミュニケーション不足などにより目標を聞き出せていない。
- ・計画書を把握できていない
- ・介護度の重度化により聞き取りの難しいご利用者の思いやしたいことが分かっていない。
- ・直接接する時間が限られている為に関わり方が気薄になっている
- ・月2でカンファレンスを行えていない。
- ・じっくり話す時間が取れていない。
- ・自分の思いを伝えられないご利用者の聞き取りが出来ていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・ケアカンファレンスを月2回行えるよう計画を立て予定表に提示する。また話し合った内容は記録しファイリングを行い職員全員が閲覧できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 3 月 25 日 (19:00 ~20:00)
------------------	-----	--------------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー	森・砂走・鈴木・西野・徳留・服部・林・福山 池端・中濱・山口・今吉・岩元・田中
------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	5人	9人	0人	14人

前回の改善計画
・定期的なケアカンファレンスを行いご利用者への支援内容などを話し合い共有する場を設ける。

前回の改善計画に対する取組み結果
・ケアカンファレンスを行ったご利用者に関しては情報共有できたが、行えていないご利用者に関してはミーティング等は行っておらず出勤時の職員同士での話し合いをし全体での情報共有とまでは至らなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	10	2	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか?	2	8	3	1	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できますか?	0	4	9	1	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	8	4	0	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できますか?	2	7	5	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 自分で出来ることなどは出来るだけ自分で行ってもらい残存機能を活かす支援を心掛けている 身体の変化など異常の発見時には職員同士で声を掛け合い早期対応が出来ていた。 ご利用者の体調変化に合わせ柔軟な支援にて適した対応が取れている。 個々に合わせた介護が行えている 気持ちや体調に合わせた支援を心掛けている。 基本的な介護は出来ている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ケアプランを見ていらない ミーティングが少なくチーム全体に伝えられていない。 送迎に時間がかかりご利用者と関わる時間が十分に取れていない カンファレンスが定期的に行えていない 以前の暮らしなどまだ知らないことが多い 常にご利用者の支援があるためミーティングに集まることが難しい 一部のご利用者はかかわりを持っているが全てのご利用者にはできていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
•ご利用者の変化や支援内容の変更などその日の職員だけではなく全体で共有できるよう当日のリーダーはLINEや連絡ノートを活用し情報共有を図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6年 3月 25日 (19:00 ~20:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	森・砂走・鈴木・西野・徳留・服部・林・福山 池端・中濱・山口・今吉・岩元・田中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	2人	6人	6人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 生活歴や暮らし方など本人の取り巻く環境を知る為に、担当職員を中心に責任を持って1年かけて生活歴などの情報収集を行いエコマップなどにまとめていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ご家族と連絡は取っており家族間の関係性などの情報収集は出来ているが、地域との関係性については情報収集不足であった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	9	1	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	9	3	2	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	5	6	2	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	5	7	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 特に担当のご利用者に対しては深く関りをもち知ろうと努力できた 体調不良時など変化が見られた時にはご家族に連絡している。 市報や地域広報誌等を通して情報収集に努めている。 ご家族へ電話連絡をしたりしている。 行事などを通じてご家族と過ごす時間を作れるよう支援している。 本人不在時の場合でも外出先の予想は出来ている LINE、電話、連絡ノート等活用しご家族と情報交換を行えている 訪問時など地域の方がいらっしゃったら話をするようにしている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ご利用者に関わりのある民生委員や地域の資源など把握できていない。 ふもとの家を利用されていない時の過ごし方など把握できていない。 ご利用者に関わる民生委員を知らない 本人の暮らしに必要な民生委員の方や地域資源を把握できていない。 ほとんどのご利用者が自宅で過ごす時間が少なく地域と関わる機会が少ない 個人台帳を把握できていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 生活歴や暮らし方など本人の取り巻く環境を知る為に、担当職員を中心に責任を持って引き続き生活歴などの情報収集を行いエコマップなどにまとめていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 3 月 25 日 (19:00 ~20:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	森・砂走・鈴木・西野・徳留・服部・林・福山 池端・中濱・山口・今吉・岩元・田中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0 人	6 人	6 人	2 人	14 人

前回の改善計画	・広報誌や地域の方などから情報収集を行い地域資源を把握し活用する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・日々の支援においてはご利用者の状態に合わせた柔軟な対応が取れていたが、事業所内だけでの対応となり地域資源の活用は出来ていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1	4	7	2	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	3	8	3	0	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	2	9	3	0	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか？	3	7	4	0	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 細かな変化に気づけるように日頃からよく観察するように心掛けている。 スタッフ間では朝礼や申し送りなどで周知できている。 いろいろな言葉かけ等により心の状態等を感じ取るように努めている。 何かあれば職員間で情報共有できている。 広報誌や地域の方から情報収集を行いドライブなど支援につなげている。 買い物支援や一時帰宅など柔軟に対応できている。 家族の不安な点やけがのリスクなどを考慮し通い対応で支援を行えている。 気になることがあれば朝礼時に伝えている 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域資源をうまく活用できていない。 地域資源が分からぬし活用方法が分からぬ。 地域と関わる機会が少ない。 本人の意思に関係なくご家族の思いで通いになっていることがある。 変化を共有できていないことがある。 朝礼などで決まったことがその日の職員にしか共有されていないことがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ご利用者の状態に合わせた柔軟に対応を行い。また必要に応じて他事業所や民生委員など地域と連携し支援していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6年 3月 25日 (19:00 ~20:00)
------------------	-----	-----------------------------

6. 連携・協働	メンバー	森・砂走・鈴木・西野・徳留・服部・林・福山 池端・中濱・山口・今吉・岩元・田中
----------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	7人	7人	0人	0人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 地域交流活動「お茶ったもんせ」を再開するなど事業所でのイベント等を活用し地域との交流を図っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 「お茶ったもんせ」や他行事を通して地域との交流が図れた。 地域に出向いての会議などに関してはほとんど参加できていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	9	2	3	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	3	3	8	14
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	3	5	6	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	9	2	2	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> お茶ったもんせの再開で地域の方が事業所を訪れてくれている。 近隣の保育園が事業所を訪れてくれている。 担当者会議に参加できている 行事などを通し地域の方との関りを持てた コロナも落ち着きつつあり行事を定期開催出来るようになってきた。 移動販売車が事業所に来るが地域の方も買いに来られた。 立つ祭りに地域の方が来られた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 会議などには参加できていないが、LINE等での情報共有は出来ていた。 自治体や地域包括支援センターとの会議へ参加できていない。 地域の行事を把握できていないこともあり参加できていない 担当ではないと率先して動こうとしてない

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> 地域交流活動「お茶ったもんせ」を継続開催し、他イベント等も活用し地域との交流を図っていく。また事業所外での会議などにも参加していく、会議内容は全職員で共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 3 月 25 日 (19:00 ~20:00)
------------------	-----	--------------------------------

7. 運営	メンバー	森・砂走・鈴木・西野・徳留・服部・林・福山 池端・中濱・山口・今吉・岩元・田中
-------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	5人	6人	3人	14人

前回の改善計画

- 運営推進会議を通じて地域の困りごとや登録者以外の要援護高齢のことなどを聞き取り、ふもとの家の職員として何が出来るのか検討し実施していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 運営推進会議を開催するもその後の情報共有がうまくなされていないことがあった。また、参加する職員が決まっており交流できる職員が限られていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	5	5	4	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	8	5	1	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	6	4	4	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	4	3	6	14

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 必要なことに対して意見を言うことが出来た
- 地域の方や保育園さんと交流を図ることが出来た
- 苦情等があった時には管理者へ報告し対応してもらっている

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 自分自身運営について把握できていない
- 運営推進会議に参加できていない
- 会議内容が共有できていない
- 地域の意見を聞くことがあまりない
- ふもとの家職員として意見を言うことは出来なかった
- 意見や苦情を受ける機会がなかった

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 定期的に運営推進会議を行い、参加職員も毎回同じメンバーではなく勤務調整等行い出来るだけ多く参加できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 3 月 25 日 (19:00 ~20:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	森・砂走・鈴木・西野・徳留・服部・林・福山 池端・中濱・山口・今吉・岩元・田中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	7人	5人	2人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 研修案内が来た際に職員に周知を行い参加希望者を募り、出来るだけ参加が出来るようする。また、資格取得に向けて対象者へ勉強会などの情報提供を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な研修や IDO といったオンライン研修にほとんどの職員が参加出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	10	2	0	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	7	5	2	14
③	地域連絡会に参加していますか	0	3	2	9	14
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	1	6	6	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 外部での研修にも参加させてもらえた。 IDO 研修に参加できている 毎月の職員研修会に参加できている。 IDO など定期的な研修を受講できている 事故などあった時にはその日のうちに職員間での話し合いが出来ている。 事故報告書での情報共有で再発防止に努めている オンライン研修に参加出来た

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 自ら進んでは外部研修には参加できていない 子育てなど時間のゆとりがなくスキルアップの為の資格取得が出来ていない 地域連絡会などへは参加できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> 研修案内が来た際に職員に周知行い参加希望者を募る。また年間研修計画を立て計画的に研修に参加できるよう体制を整える。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 3 月 25 日 (19:00 ~20:00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	森・砂走・鈴木・西野・徳留・服部・林・福山 池端・中濱・山口・今吉・岩元・田中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	10人	1人	0人	14人

前回の改善計画	・プライバシー保護や人権に関する研修を行い、今後も身体拘束や虐待を行わず、それに結びつくような場面があればお互い注意し合う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・身体拘束や虐待は行われていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8	6	0	0	14
②	虐待は行われていない	10	4	0	0	14
③	プライバシーが守られている	3	10	1	0	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	3	1	7	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	9	2	00	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束などはせず個々に合わせた適切な介助を行えている。 ・身体拘束や虐待は行っていない。 ・プライバシー保護、身体拘束などにおいては常に念頭におき業務追行している。 ・年に2回研修を行っている。 ・ご利用者を敬う気持ちで接することを大切にしている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度を必要とされる方がいない。 ・成年後見制度をよく理解していない。 ・解除に追われ時々スピーチロック(ちょっと待って)と言ってしまうことがある。 ・建物の構造上入浴介助時など時折プライバシー保護にかける時がある。 ・疑問に思う場面においても自分の考えが正しいのか分からず声に出せていないことがあった。 ・ホール内で個人情報等が会話の中で出てくることがある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシー保護や人権に関する研修を行い、今後も身体拘束や虐待を行わず、それに結びつくような場面があればお互い注意し合う。

A. 事業所自己評価の確認

	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	10		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	10		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	8		2
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	9		1

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・初回又は慣れていない時期の利用者の対応について何とか出来ている回答が多くて声かけや気遣いは大変ですが声かけは大事だと思います
- ・ラインや連絡ノートなど活用し皆で取り組んでいる姿勢が見られた
- ・グループラインを使っての取り組みがなされているが（良くできている）レベルが低い。初期支援の重要性を再認識しての取り組みを再検討されてはどうか。
- ・職員の日常の仕事以外に何かに取り組むことが（エコマップなど）難しい状況ではないかと思いました。若いころからの知人、友人などに声をかけ（近い方でしたら）来ていただけたらいいかなと思いました。ふもとの家からお手紙を出してどんな方だったか教えて頂けたら返信用はがきで送ってもらえるようにしたらどうでしょうか。
- ・忙しい毎日でしょうがなんとか時間を作り、全員で自己評価に取り組んでいる姿勢が見受けられました。
- ・よくできている。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

- ・計画に対し大腿の項目で改善がみられている様子であった。
- ・子育てをしながら介護をしながらお仕事をされている方もいらっしゃるので質を向上する為の取組等で気になりました。外部研修や職員研修会などに参加できなかつた方へは参加された方よりレポートなどを見せてもらえたりできたらよいのではないかでしょうか。
- ・「よくできている」の評価が低いのは仕組みは出来たが、日常的に運用できていないのではないか。
- ・情報不足や共有が図れていないこともあったと記されていたがさらに改善されるように取り組んでいただきたい。
- ・利用者の把握や報連相が大事だと思います。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・9つのテーマごとに具体的な計画がなされている。
- ・職員一人ひとりの一日のスケジュールを書いて空き時間が作れるようであればいろいろなことに取り組めるのではないかと思いました。
- ・改善計画が前回と似ている部分についてはもう少し細かな計画を設定されることはよいのではと思う。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・自己評価をされて方々の仕事内容や勤続年数でも差が出てきてしまうのではないかでしょうか。
- ・自己評価をもとに次の計画を立案していくので自己評価（毎日の記録）はとても大切。大事な意味がある。
- ・9つのテーマについて、それぞれ具体的な改善計画が書かれて分かりやすかった。
- ・改善計画も具体的で全スタッフで取り組めている。

【改善計画】※後日記入

- ・9個の改善計画の目標を達成する為にさらに具体的な計画を立て取り組み展開し達成を目指す。
- ・全スタッフが常に意識し取り組み展開していくよう計画や目標等は掲示する。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8		2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	9		1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	9		1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	10		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていませんか？	9		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・きちんと整理整頓が出来ており事業所の印象がよかったです。
- ・No4に対しては命を預かる場なので時には鍵をかける必要があるのではないか。
- ・いつ訪問しても開放的で過ごしやすい環境になっています。
- ・よくできている
- ・業務等に追われコミュニケーションの時間が取れていません。

【前回の改善計画】

- ・あずま屋を開放する等、地域との交流の場となるよう有効活用する。
- ・掃除表やシーツ交換表を作成し清潔な環境を維持する。
- ・明るい挨拶を心掛け良い雰囲気づくりに努める。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・近隣の方々も気軽に立ち寄れる場だと思っています。
- ・民生委員としてももっとふもとの家へ（イベントなど）行かせてもらいたいです。
- ・良好
- ・スタッフの皆様がいつも明るく元気な対応をして下さり気持ちが良い。

【今回の改善計画】※後日記入

- ・屋内、屋外、畑を含め定期的な清掃・管理が出来るよう担当者を決め計画的に掃除等していく。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8		2
1	職員はあいさつできていますか？	10		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	10		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	8		2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	6	1	3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・今回はコロナ、インフルエンザ流行で地域交流が少なかった。
- ・近隣以外の方も事業所の存在は知っていると思います。
- ・困りごとの相談に迅速に対応してもらえ助かっています。
- ・時には寺参りなども計画されたれどうでしょう。
- ・地域との関連性について情報収集不足

【前回の改善計画】

- ・地域の方を招いて「お茶ったもんせ」を開催し地域との交流を図る。
- ・石峯地区の清掃作業に参加する等、積極的に地域行事に参加していく。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・保育園が近くにあるので行事によってはお招きして頂いたり良いかかわりが出来ていると思う。
- ・石峯地区の環境美化作業に参加協力いただき感謝します。今後も引き続きご協力お願ひいたします。
- ・清掃活動に参加して頂き感謝します。
- ・以前との地域との関りが密であった事業所にまた戻ってきているように思います。
- ・「溝辺地区民生委員児童委員の紹介」のプリントを添付します。
- ・お茶ったもんせを通じて地域の方々との関係性を深めている。

【改善計画】※後日記入

- ・行事等を通して地域の方や近隣の保育園との交流を増やし関係性を深めていく。
- ・地域の清掃作業など地域へ出向いて交流を図る。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	1	3
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	5	4	1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	7	1	2
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	5	1	4
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	4	1	5

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・利用者と地域の行事によく参加していると思う。
- ・事業所発信の行事などについては色々と行われていると感じます。
- ・定期的に会議が開かれ情報など詳しく説明がある。
- ・地域の行事イベントの内容を教えてください。
- ・地域と関わる機会が少ない

【前回の改善計画】

- ・自治会や民生委員の定例会などに参加し事業所としての繋がりを大切にする。
- ・ご利用者が地域行事へ参加して頂けるよう支援する。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・職員数の問題などもありますが、その方が暮らしていた地域などの行事に参加させてあげられればさらに良いと感じました。
- ・夏祭り、敬老会などのイベントを家族、地域の方々と一緒に行なっている事をインスタで確認出来る

【改善計画】※後日記入

- ・自治会や民生委員の定例会の日時を把握し参加する。
- ・ご利用者の地域行事を把握し地域行事へ参加して頂けるよう支援する。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7		3
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	10		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	8		2
3	運営推進会議では、地域での取組みと一緒に取組もうとしていますか？	10		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	7		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・職員全員が運営推進会議の全てを把握することは困難でしょうが今日にお会議で何が話し合われたかなど個々が考えることも必要ではないかと思われる。
- ・会議は役所の担当者の出席も必要である。
- ・担当から市民（地域）の介護状況も知る必要がある。
- ・園内状況など詳しく説明して頂いている。
- ・感染の関係か？この会議がしばらくの間、行われていない。

【前回の改善計画】

- ・これまで通り運営推進会議の場での意見等を反映した取り組みを行う。
- ・推進委員を増やしより多くの方と繋がりを作り貴重なご意見を頂く。
- ・会議内容を全スタッフで共有し事業所全体で取り組む意識を高めていく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・推進会議を通して地域の事情を知ることが出来ることも多くありがたく思う。
- ・運営推進会議でいろいろな職員さんとお話ししたいです。
- ・色々な地域の方が参加してくださっているので地域から発信されたことなどを遺書に取り組んでいくような場（話し合い）になればよいと思っています。
- ・事業所の取り組みやスタッフ、利用者の状況を分かりやすく報告している。

【改善計画】※後日記入

- ・計画的に運営推進会議を開催し推進委員や地域の方々からの意見を反映した取り組みを職員一丸となって行っていく。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		4
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	7	3	
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	3		7
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2	8	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	8		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- 利用者の方々が高齢者なので頼りにはなれないが逆に頼りにできる場所や人材を確保しておいたほうが良いのでは。
- 事業所での防災訓練災害対策は出来ていると思う。
- 地域の緊急連絡員の見直しが必要ではないか。
- 「防災災害対策」の行事の周知がなされていない。

【前回の改善計画】

- 近隣住民の方を交えた避難訓練を実施するとともに有事の際、円滑な避難や連携がとれるよう地域防災委員体制を整える。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- 民生委員として防災訓練に参加して何か災害時等に役立てられたらと思いました。
- 有事の際の地域との連携はとても大切だと思う。
- 最近は特に災害が全国各地でみられるので利用者さんはもちろん近隣住民の心強い味方になれる事業所でいてくれればありがとうございます。
- 地域の防災拠点として、いざという時に公民館と連携して対応できるようになると助かる。

【改善計画】※後日記入

- 定期的な避難訓練に加え、地域の方々を含めた訓練を行っていく。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 山陵会	代表者	理事長 徳永正義	法人・ 事業所 の特徴	法人内に特別養護老人ホーム（ショートステイ）、居宅介護支援事業所、デイサービス、訪問介護などがあり、介護サービスが柔軟に受けられる体制となっている。事業所としては、ご利用者が今まで暮らしていた生活や望む暮らしの継続を目標として、季節に応じた野菜と一緒に作り収穫する。地域との交流では定期的な「お茶ったもんせ」を開催。理念である「三者の喜び」の実践を行なっている。				
事業所名	小規模多機能ホーム ふもとの家	管理者	森 泰治						

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	5人	0人	1人	人	3人	2人	人	14人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・9個の改善計画の目標を達成する為にさらに具体的な計画を立て取り組み展開し達成を目指す。 ・全スタッフが常に意識し取り組み展開していくよう計画や目標等は掲示する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・改善計画や事業計画などを共有する場を設け皆で意識し取り組むことが出来ていたが、項目によっては取り組みが出来ていないことなどもあった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・真摯に取り組まれている様子が伺えます。コロナ禍の影響もあり地域の各種機関・団体との連携が難しくなっている様であるが、仕事上やむを得ないことと感じた。 ・地域の協力や声掛けをもらって援助を求めたらよい。 ・「よくできている」のレベルになためにもっと具体的なアクションを展開していくば達成しやすく評価もし易くなるのではないか。 ・「行えていない」といった否定的判断が多いようであるが、もっと肯定的な取り組みがあるのではないか。 ・改善計画も具体的で全スタッフで取り組めている。 ・9つのテーマについて、それぞれ具体的な改善計画が書かれて分かりやすかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・9個の改善計画の目標を達成する為にさらに具体的な計画を立て取り組み展開し達成を目指す。 ・全スタッフが常に意識し取り組み展開していくよう計画や目標等は掲示する。

B. 事業所の しつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・あづま屋を開放する等、地域との交流の場となるよう有効活用する。 ・掃除表やシーツ交換表を作成し清潔な環境を維持する。 ・明るい挨拶を心掛け良い雰囲気づくりに努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員明るい挨拶をするよう努めていた。またシーツ交換なども定期的に行えるよう計画を立てたりと清潔維持が出来ていた。あづま屋に関しては行事などには有効活用するも開放には至っていなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・きちんと整理整頓が出来ており事業所の印象がよかったです。 ・命を預かる場なので時には鍵をかける必要があるのではないか。 ・いつ訪問しても開放的で過ごしやすい環境になっています。 ・よくできている ・近隣の方々も気軽に立ち寄れる場だと思っています。 ・民生委員としてももっとふもとの家へ（イベントなど）行かせてもらいたいです。 ・良好 ・スタッフの皆様がいつも明るく元気な対応をして下さり気持ちが良い ・業務等に追われコミュニケーションの時間が取れていません 	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内、屋外、畑を含め定期的な清掃・管理が出来るよう担当者を決め計画的に掃除等行っていく。 ・あづま屋を開放する等、地域との交流の場となるよう有効活用する。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方を招いて「お茶ったもんせ」を開催し地域との交流を図る。 ・石峯地区の清掃作業に参加する等、積極的に地域行事に参加していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お茶ったもんせを継続開催出来き地域交流を図れた。また石峯地区の清掃作業に参加できたが、事業所より1名のみの参加となってしまった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今回はコロナ、インフルエンザ流行で地域交流が少なかった。 ・近隣以外の方も事業所の存在は知っていると思います。 ・困りごとの相談に迅速に対応してもらえ助かっています。 ・時には寺参りなども計画されたれどうでしょう。 ・保育園が近くにあるので行事によってはお招きして頂いたり良いかかわりが出来ていると思う。 ・石峯地区の環境美化作業に参加協力いただき感謝します。今後も引き続きご協力お願いいたします。 ・清掃活動に参加して頂き感謝します。 ・以前との地域との関りが密であった事業所にまた戻ってきているように思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事等を通じ地域の方や近隣の保育園との交流を増やし関係性を深めていく。 ・地域の清掃作業など地域へ出向いて交流を図る。

			<ul style="list-style-type: none"> ・お茶ったもんせを通じて地域の方々との関係性を深めている。 ・地域との関連性について情報収集不足 ・「溝辺地区民生委員、児童委員の紹介」のプリントを添付します 	
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会や民生委員の定例会などに参加し事業所としての繋がりを大切にする。 ・ご利用者が地域行事へ参加して頂けるよう支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他事業所の運営推進会議などには参加できたが、地域の会議等には参加できなかった。 ・事業所内で開催の行事が殆どとなり地域の行事には参加できなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者と地域の行事によく参加していると思う。 ・事業所発信の行事などについては色々と行われていると感じます。 ・定期的に会議が開かれ情報など詳しく説明がある。 ・地域の行事イベントの内容を教えてください。 ・職員数の問題などもありますが、その方が暮らしていた地域などの行事に参加させてあげられればさらに良いと感じました。 ・夏祭り、敬老会などのイベントを家族、地域の方々と一緒に行なっている事をインスタで確認できる。 ・地域と関わる機会が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会や民生委員の定例会の日時を把握し参加する。 ・ご利用者の地域行事を把握し地域行事へ参加して頂けるよう支援する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで通り運営推進会議の場での意見等を反映した取り組みを行う。 ・推進委員を増やしより多くの方と繋がりを作り貴重なご意見を頂く。 ・会議内容を全スタッフで共有し事業所全体で取り組む意識を高めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の中での会議内容が一部職員にしか共有できていことや、限られた職員しか運営推進会議に関わっていないことが課題となった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員が運営推進会議の全てを把握することは困難でしょうが今日にお会議で何が話し合われたかなど個々が考えることも必要ではないかと思われる。 ・会議は役所の担当者の出席も必要である。 ・担当から市民（地域）の介護状況も知る必要がある。 ・園内状況など詳しく説明して頂いている。 ・推進会議を通して地域の事情を知ることが出来ることが多くあ 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的に運営推進会議を開催し推進委員や地域の方々からの意見を反映した取り組みを職員一丸となって行っていく。

			<p>りがたく思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議でいろいろな職員さんとお話ししたいです。 ・色々な地域の方が参加してくださっているので地域から発信されたことなどを遺書に取り組んでいけるような場（話し合い）になればよいと思っています。 ・事業所の取り組みやスタッフ、利用者の状況を分かりやすく報告している。 ・感染の関係か？この会議がしばらくの間、行われていない。 	
F. 事業所の 防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣住民の方を交えた避難訓練を実施するとともに有事の際、円滑な避難や連携がとれるよう地域防災委員体制を整える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内だけでの訓練となり地域を絡めた訓練が行えていなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の方々が高齢者なので頼りにはなれないが逆に頼りにできる場所や人材を確保しておいたほうが良いのでは。 ・事業所での防災訓練災害対策は出来ていると思う。 ・地域の緊急連絡員の見直しが必要ではないか。 ・民生委員として防災訓練に参加して何か災害時等に役立てられたらと思いました。 ・有事の際の地域との連携はとても大切だと思う。 ・最近は特に災害が全国各地でみられるので利用者さんはもちろん近隣住民の心強い味方になる事業所でいてくれればありがたいです。 ・地域の防災拠点として、いざという時に公民館と連携して対応できるようになると助かる。 ・「防災災害対策」の行事の周知がなされていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な避難訓練に加え、地域の方々を含めた訓練を行っていく。